

平成 21 年度予算の基本的な考え方

- ◆ 100 年に 1 度と言われる危機的な世界経済金融情勢の中、国民生活と日本経済を守る観点から、「**当面は景気対策**」、「**中期的には財政再建**」、「**中長期的には改革による経済成長**」の 3 段階で、経済財政政策を進める。
 - ◆ **当面は景気対策**との観点から、20 年度第一次補正予算、第二次補正予算、21 年度予算と、**切れ目なく連続的に施策を実行**。
 - ◆ 状況に応じて果敢な対応を機動的かつ弾力的に行う。
-
- ◆ **国民生活と日本経済を守るために必要な施策**については、**財源を確保**した上で、**確実に実施**。国債の新規発行増の大宗は**税収の大幅な減少**によるもの。
 - ◆ 「基本方針 2006」等に基づき歳出改革を継続し、**財政健全化に向けた基本的方向性を維持**。
 - ◆ **重要課題推進枠の活用**などにより予算配分の重点化を実施。
 - ◆ あわせて、**中期プログラムを策定**。